BRC-X400/X401
SRG-X400/X402/201M2
SRG-X120/HD1M2

リリースノート

Ver. 3.00

2021/05/31

Sony Corporation

変更履歴

#	リリース日	バージョン	主な変更内容およびコメント
1	2019/09/27	1.00	初期出荷バージョン
2	2020/03/13	2.00	● SRG-X402 初回リリース ● 新機能追加 ● 仕様変更
3	2020/07/03	2.04	● 不具合修正
4	2020/08/19	2.10	● 新機能追加（BRC-X400） ● セキュリティ対応 ● 不具合修正
5	2021/05/31	3.00	● 新機能追加 ● セキュリティ対応 ● 不具合修正

目 次

1. 本リリースバージョンについて 4
1.1. 全般について 4
1.2. ソフトウェアバージョンアップ方法について 4
2. 新規追加機能 5
2.1. Ver. 3.00 で追加した機能 5
2.2. Ver. 2.10 で追加した機能 5
2.3. Ver. 2.04 で追加した機能 5
2.4. Ver. 2.00 で追加した機能 5
3. 仕様変更 5
3.1. Ver. 3.00 で変更された仕様 5
3.2. Ver. 2.10 で変更された仕様 5
3.3. Ver. 2.04 で変更された仕様 6
3.4. Ver. 2.00 で変更された仕様 6
4. 改善した問題点 6
4.1. Ver. 3.00 で改善した問題点 6
4.2. Ver. 2.10 で改善した問題点 6
4.3. Ver. 2.04 で改善した問題点 6

1. 本リリースバージョンについて

1.1. 全般について

本バージョンは、Ver.3.00 になります。
対象モデル:BRC-X400/X401、SRG-X400/X402/201M2/X120/HD1M2

1.2. ソフトウェアバージョンアップ方法について

次の手順でアップグレードしてください。

1. PC から Web ブラウザーを起動し、アドレス欄にカメラの IP アドレスを入力してアクセスする。
2. 管理者ユーザー名とパスワードを入力し、管理者設定メニューを表示する。
3. 「システム」メニューの「初期化」タブを選択する。
4. 「ファームウェアアップグレード」にある「参照」ボタンをクリックし、ファームウェアアップデートファイルを選択する。
5. 「Start update?」というダイアログボックスが表示されるので「OK」ボタンを押す。
6. アップデートが実行され、新しいファームウエアでカメラが再起動します。

- アップグレードには約 10 分かかります。アップグレード中は POWER ランプが緑色点滅をします。アップグレードが完了すると POWER ランプが緑色点滅から緑色点灯に変わります。
- アップグレード完了後バージョン確認をするためには Web ブラウザーのリロード機能ではなく、画面内に表示されている「Reload」を推してください。「POWER」ランプが緑色点灯に変わってから 30 秒待ってからアクセスしてください。
- アップグレード中に Web ブラウザーからアクセスするとエラーが表示されることがあります。
- アップグレード完了後、カメラに再度アクセスする前に Web ブラウザーのキャッシュをクリアしてください。クリアしないと管理者設定メニューが正しく表示されない場合があります。

2. 新規追加機能

2.1. Ver. 3.00 で追加した機能

- 下記のストリーミングプロトコルに対応しました。
  - RTMP/RTMPS
  - SRT

2.2. Ver. 2.10 で追加した機能

- AR/VR システム用のカメラトラッキングデータ出力（free-d プロトコル）に対応しました。
  対象機種：BRC-X400/X401

2.3. Ver. 2.04 で追加した機能

- なし。

2.4. Ver. 2.00 で追加した機能

- 以下のモデルに対応しました。
  SRG-X402
- PTZ トレース機能に対応しました。
  対象機種：BRC-X400/X401
- PTZ Motion Sync 機能に対応しました。
- 4K オプションライセンス機能に対応しました。
  対象機種：SRG-X400/X402/201M2/X120/HD1M2
- 画像設定ファイル(Picture Setting File)機能に対応しました。
- Auto ICR (Auto mode of IR Cut filter Removal)機能に対応しました。
- メニュー非表示機能に対応しました。
- リモート映像出力切替機能に対応しました。
- Color Bar Overlay Name 機能に対応しました。
  対象機種：BRC-X400/X401
- スタンバイモード機能に対応しました。
- リモートスタンバイ機能に対応しました。
- Web ブラウザーからの操作時に設定可能な言語に以下を追加しました。
  フランス語/スペイン語/ドイツ語/イタリア語/中国語（繁体字）/韓国語/ポルトガル語/ロシア語/ポーランド語/ヒンディー語/ベトナム語/タイ語/トルコ語
- Web ブラウザーを使用した映像表示や管理者設定メニューの操作環境に macOS を追加しました。

3. 仕様変更

3.1. Ver. 3.00 で変更された仕様

- セキュリティを強化しました。
- 管理者のパスワードとして、初期パスワードが再度設定できないように変更しました。

3.2. Ver. 2.10 で変更された仕様

- セキュリティを強化し、さらに SYN flood Protection の default 設定を ON にしました。
  バージョンアップ後は OFF のままですが、工場出荷設定を行うことで ON になります。動作に問題がある場合は、CGI コマンドで V4SynFloodProtection および V6SynFloodProtection の設定を off にしてください
- IR リモコンでのパンチルト速度が PAN TILT SLOW に連動して変化するようになりました。

3.3. Ver. 2.04 で変更された仕様

- セキュリティを強化しました。

3.4. Ver. 2.00 で変更された仕様

- セキュリティを強化しました。
- マニュアルフォーカス設定のプリセット呼び出し時に、パン、チルトの動作開始と同時にフォーカスも移動開始するように変更しました。
- ビデオとオーディオの RTSP ストリーミングを一組としてセッション数を管理するようにしました。最大で 5 つのビデオとオーディオの RTSP ストリーミングができます。
- ズーム動作中の光学ズーム領域と全画素超解像ズーム（CLEAR IMAGE ZOOM）の領域を遷移する際の動作品位を改善しました。
  対象機種：BRC-X400/X401、SRG-X400/X402/201M2

- リモートコントロールパネル（RCP）からの相対値モードでのアイリス設定の操作性を改善しました。
  対象機種：BRC-X400/X401

4. 改善した問題点

4.1. Ver. 3.00 で改善した問題点

- OSD の STATUS メニューを開いた状態で、ネットワーク経由で設定変更を行うと、カメラがハングアップする問題。

4.2. Ver. 2.10 で改善した問題点

- 映像出力フォーマットを切り替えた時にまれに起動に失敗する問題
- PTZ Trace 操作中、WebUI 経由で PAN TILT SLOW を変更すると、WebUI が操作できなくなる問題
- PTZ トレース再生準備完了状態で、Preset Mode を PTZ トレースから Mode1 に切り替えるとポジションプリセットが正しく動作しない問題

4.3. Ver. 2.04 で改善した問題点

- 一部の PoE+給電スイッチングハブに接続したとき起動できない問題があるのを修正しました。